



# JAL不当解雇撤回ニュース

No336号 2013.12.02  
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局  
連絡先: 航空労組連絡会事務局  
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4  
フェニックスビル内  
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819  
<http://www.jalkaikotekai.com>

## 霞ヶ関ロングラン宣伝＋銀座パレード

11月25日、JAL 不当解雇撤回をめざして、霞ヶ関ロングラン宣伝、そして日比谷公園からの銀座パレードが行われました。当日は気温も下がり、強風にみまわれましたが、行動には約70名の方が参加。霞ヶ関で、そして銀座の街で日本航空の不当解雇撤回闘争への支援を訴えるとともに、政府にはILO 勧告の履行と早期解決に向けた日航への指導を、そして裁判所には公正な判断を訴えました。



総務省前、向かいは東京高裁。霞ヶ関ロングラン宣伝では政府に早期解決の指導を、裁判所には公正な判決をと訴えました

### 霞ヶ関でロングラン宣伝



「政府はILO 勧告を履行せよ！」「国交省は争議の解決に向け日航を指導せよ！」そして「東京高裁は地裁の誤った判決をただす公正な判決を！」という訴えが、霞ヶ関に響きました。11月25日、JAL 不当解雇撤回国民共闘と原告団が実施した、霞ヶ関ロングラン宣伝

行動です。15時からの総務省前での宣伝行動には、総勢約50名が参加。支援者、原告が次々とマイク手に訴えました。(写真右:マイクを手に訴える伊藤潤一東京地評議長＝総務省前にて)



### 銀座パレードには70名が参加

18時、日比谷公会堂横に集合し銀座パレード。パレードは日比谷公園の中幸門から水谷橋公園までの約30分コース。約70名が参加しました。原告団や各団体の幟やプラカードを掲げ、「日本航空は不当解雇撤回せよ」「安全最優先の経営を行え」等々訴えに、街行人から温かい声援が聞こえてきました。





銀座の街を進むパレード。街を行き交う人から激励の掛け声もいただきました(11月25日)

## JAL 不当解雇撤回闘争にご支援を

以下はパレードで訴えたアナウンス原稿です

銀座をご通行中の皆様、こんにちは。銀座の商店街・オフィスビルの皆様、大変お騒がせいたします。

私たちは、日本航空が行った乱暴な解雇について、皆様に知って頂くために、銀座をデモ行進しております。どうぞご理解をよろしくお願いいたします。

### そもそも解雇の必要性は全くなかった

日本航空は 2010 年の大晦日、利益が 1400 億円以上もあるのに、パイロットと客室乗務員、合わせて 165 名もの大量解雇を行いました。これは必要のない解雇だったのです。

当時の稲盛和夫会長が認めたとおり、私たち 165 人を解雇する必要はなかったのです。それなのに日本航空は、2010 年の大晦日に、不当な解雇を行いました。

### 人員削減目標を超過達成していた日航はそれを隠ぺいし意図的に解雇

東京高等裁判所の証人尋問では、大変な事実が明らかになりました。日本航空は、165 名を解雇するために、正確な希望退職者の数を隠ぺいしたのです。法廷で会社側の代理人は、この隠ぺいに対して何の反論もしていません。つまり、日本航空のしたことは、明らかに必要のない解雇だったのです。

銀座をご通行中の皆様、日本航空は労働者を解雇するために、労働組合や裁判所をだましたのです。こうした解雇は、無効です。

### ILOが二次勧告 解雇の不当性は明らか

日本航空は、労働者を切り捨てた会社です。55 歳以上の機長と 48 歳以上の副操縦士、そして 53 歳以上の客室乗務員を年齢差別で解雇しました。

10 月に、国際労働機関である ILO から第二次勧告がだされました。1 年以上も日本政府と日本航空は、何も行動していないからです。しかも、客室乗務員を 1500 名以上も採用しているのに、解雇した客室乗務員を戻していないのです。ILO は、こうした日本航空の姿勢を批判しています。今後の採用計画には、解雇した客室乗務員を含めなければならないとも言っています。



### 安全・安心の JAL に向けご支援を

日本航空が国民の皆様のために、何よりも安全と公共性を最優先する航空会社に生まれ変わることは、誰もが願っていることです。どうぞ皆様の声で整理解雇を撤回するようにと、日本航空へ伝えてください。

首切り自由な社会を許さないために、そして安全第一の日本航空を造るために、私たちは早期全面解決、早期職場復帰をめざします。

どうぞ、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。